

おめでとうございます

### 平成25年度全国自治会連合会 会長表彰受賞

10月18日(金)に埼玉県川越市で開催された見出しの大会で、杉平信夫さん(77)＝本町3＝が、多年にわたり住民自治組織の発展向上に務められている功績により、全国自治会連合会会長表彰を受賞されました。



### 第31回福井県交通安全県民大会 福井県知事表彰受賞

10月11日(金)に福井県生活学習館ユニー・アイふくいで開催された見出しの大会で、勝山市から2名の方が、交通安全功労者として福井県知事表彰を受賞されました。



齋藤 ケサミさん(69)＝荒土町北新在家＝



和田 勇さん(65)＝本町2＝

### 農地をまもる！ パトロールで農地の有効活用を促進

勝山市農業委員会の活動

勝山市農業委員会(齋藤一男会長)では、8月から11月までを「農地パトロール」期間として、優良農地の確保と有効利用の促進するため、利用状況の確認調査を行っています。

平成21年度から市内全域で毎年調査し、今年度は10月7日から15日に行いました。この農地パトロールは、18人の農業委員が担当地区の農地を巡回して、農地等の状況を把握します。パトロールで遊休農地や違反転用などを発見した場合、農業委員が所有者に意向の聞きとりや指導をしています。

昨年調査した結果、遊休農地は約12haと判断されましたが、農業委員の地道な取り組みなどによって、その広さが約1ha解消されています。

農地は、食料を生産する基盤であり、かけがえない財産です。



パトロールの様子

「農地の買い手、借り手を見つけてほしい」「耕作してないと思うの？」「農地転用の手続きについて教えてほしい」など、農地に関する疑問は、担当地区の農業委員や左記までお気軽にご相談ください。

問 農業委員会事務局(市役所1階) ☎88・8115

### まとめ

## みんなで守り、育てよう勝山市の医療！

昨年から12回にわたり、勝山市医師会等の協力を得て掲載してきた、勝山市の医療の現状に関するインタビュー記事の内容を、まとめてご紹介します。



#### ◆勝山市の医療 主な問題点と課題

- ①奥越で出産できるような福井社会保険病院(以下「社保病院」)を奥越の周産期医療を担う病院とするため、大野市と連携した取り組みが必要
- ②透析・循環器内科等の医師の確保
- ③救急医療体制の確保
- ④特定健診・がん検診の受診率を向上させ、病気の予防及び早期発見する
- ⑤介護保険サービスを充実する中で、在宅医療を推進



#### ◆健康のため市民に取り組んでほしいこと

- ①子どもたちには忘れずに健診及び予防接種を受ける
- ②睡眠を十分にとる
- ③手洗い・うがいをする
- ④近視を予防するため、長時間テレビを見ない、ゲームをしない
- ⑤運動の前には十分にストレッチをして、痛みや体調が良くないときは無理をしない
- ⑥病気になるたら早めに受診する(検査等が受けられる平日の時間内に受診する)



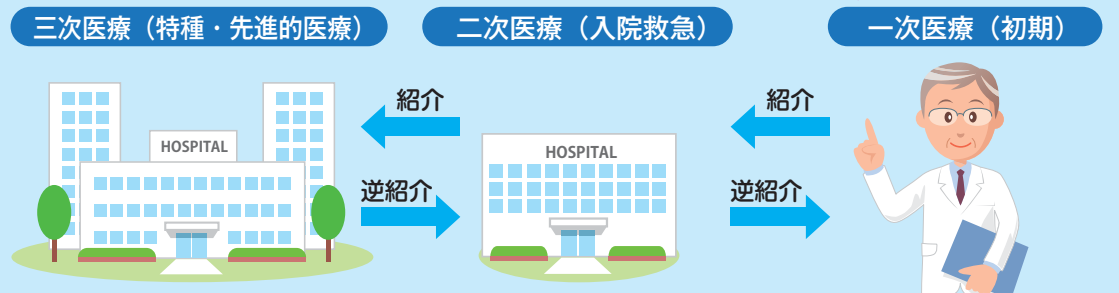
#### ◆大人たちには

- ①1人でも多く社保病院の産婦人科を利用する
- ②特定健診、精密検査が必要となったら、すぐに受診する
- ③日常生活の中で運動を取り入れる(通勤・買い物は徒歩・自転車)
- ④減塩など食事に気をつける
- ⑤将来の大きな病気を防ぐため、高血圧や糖尿病などは症状が出ていなくても治療を続ける
- ⑥初めての痛みやいつもと違った症状があったらすぐに受診する。痛みは体の赤信号！
- ⑦飲んでいる薬が全て分かるように「薬手帳」を持つ

#### ◆かかりつけ医を持つ

かかりつけ医を持ち、左図の流れで受診することで、医療の役割分担と連携を推進し、勝山市の医療を守ることになります。

#### まずはかかりつけ医から！



**市内医療機関**  
(開業医、かかりつけ医)  
病気や外傷の治療のみでなく、疾病予防や健康管理など地域に密着した医療を提供します

**奥越の中核的病院**  
(福井社会保険病院)  
入院医療および専門外来医療を提供するもので、主として地域の中核的病院が担います

**福井県立病院、福井大学医学部附属病院など**  
高度で特殊な機器が整備され、専門的な医療スタッフによる対応が可能な大規模病院が役割を担っています